

株式会社サン・クロレラが特別協賛を務めるゴルフーナメント「サン・クロレラクラシック(2011年7月28日～31日)」において、大会運営で排出されたCO₂のカーボン・オフセットを致しました。本取り組みでは、運営者の移動、会場で使用する電力、廃棄物運搬、廃棄物処理などから排出されるCO₂排出量をカーボン・オフセットの範囲とし、サン・クロレラが所有・管理する北海道釧路のシラカバの森の間伐プロジェクトによって創出したCO₂排出権を使用。また、本取り組みは環境省基準によるカーボン・オフセット認証を取得しました。

プロジェクトの実施場所	北海道釧路郡釧路町
吸収量(予測)	330 t-CO ₂ /年
在庫量	297 t-CO ₂ (2012年3月時点)
クレジットの次回発行予定	2013年3月
1t-CO ₂ あたりの希望単価	未定

プロジェクト概要

【目的】

クロレラを通じて健康な暮らしといきいきとした社会づくりを目指すサン・クロレラが、北海道釧路湿原を一望するシラカバの森を健全な状態で管理し、温室効果ガスの吸収を継続的に増大させることを目的とする。

【内容】

当社が所有する北海道釧路湿原を一望するシラカバの森を間伐し健全な森林として管理する。2010年度、2011年度に当社が北海道釧路町字達古武に所有する20年、21年生のシラカバ林の間伐する。間伐を行うことによりシラカバ林を健全な状態で管理し二酸化炭素吸収を促す。

また間伐実施地については2011年度からモニタリングを実施しクレジットを発行している。

サン・クロレラ クラシックで
カーボン・オフセットを実施

地球環境に配慮したゴルフーナメントに

CO₂ 2
認証
CARBON OFFSET

JGTOゴルフツアー(2011サン・クロレラクラシック)におきまして、大会運営で排出する温室効果ガス削減のためにカーボン・オフセットを導入いたします。同大会の準備期間及び開催期間中に使用する会場電力使用量やギャラリースの運送、大会会場の移動等から排出されるCO₂など算出可能なCO₂(約26t)を、サン・クロレラが所有・管理する北海道釧路にあるシラカバの森の間伐プロジェクトによって、創出予定のCO₂排出権を使用してオフセットの合わせ計を行います。

株式会社サン・クロレラ
http://www.sunchlorella.co.jp
〒045-0292 北海道釧路市南十軒町1-1-1
TEL:075-288-3000 FAX:075-288-3001
E-MAIL:info@sunchlorella.co.jp

サン・クロレラ クラシックにおけるカーボン・オフセットの対象

- ◎ 会場の電力使用に伴い発生するCO₂排出量
- ◎ 運営者の移動に伴い発生するCO₂排出量
- ◎ シャトルバス運行に伴い発生するCO₂排出量
- ◎ 廃棄物処理輸送及び処理に伴い発生するCO₂排出量

期間 2011年7月28日～31日

カーボン・オフセットとは

深刻化する温暖化問題、温室効果ガス排出削減は、私たちが21世紀に仕むる義務です。企業にとっても、温室効果ガス排出削減は、避けては通れない課題です。温室効果ガス排出削減の方法として、カーボン・オフセットが注目されています。カーボン・オフセットとは、企業活動や商品製造等によって排出してしまう温室効果ガス排出量のうち、どうしても削減できない量の全部または一部を、他の場での排出削減・吸収量でオフセット(埋め合わせ)することです。

埋め合わせ(オフセット)

+CO₂ (排出) → -CO₂ (吸収)

詳しくはサン・クロレラのWebサイトをご覧ください
http://www.sunchlorella.co.jp

◎ サン・クロレラ

■ 担当者連絡先
TEL075-288-3000

(株)サン・クロレラ 総務部 本田
honda@sunchlorella.co.jp